



RI日本事務局 財 団 室 NEWS

INDEX

- ロン D. パートンRI会長のメッセージ
- 資料の紹介
- ロータリー財団の賞
- 寄付と認証
- ポリオ・プラス
- ロータリー財団の補助金制度(未来の夢)
- ロータリー財団地域セミナー(Zone1. 2. 3)
- 財団地域セミナーでの質疑応答(新補助金制度)
- 2013-14年度ゾーン・チーム及び恒久基金/大口寄付アドバイザー
- ロータリーカード
- 今後の予定
- ロータリー財団 地区別寄付報告

2013年 8月号 発行日7/26



ロン D. パートンRI会長のメッセージ



ロータリーは今、その歴史に残る変革の時期を迎えています。ポリオ撲滅がまた一步実現に近づき、ロータリー史の一章が幕を閉じようとしているのと同時に、未来の夢の全面導入は、新たな一章の幕開けを告げるものです。

ロータリーの新しい補助金モデルは、ロータリーの強みをさらに高いレベルへと引き上げるものです。ロータリアンが最も効果的な方法で人々を支援すると同時に、奉仕の方法を柔軟に選ぶことができます。従来の奉仕の方法から大きく転換するため、すべてのロータリアンが変化の内容を理解し、その恩恵を受け、ロータリー財団のリソースを最大限に活用できるよう支援することが、皆さまロータリー・リーダーの責務の一つとなります。

ロータリーの奉仕を真の意味で前進させるためには、すべてのロータリアンに有意義な役割を担っていただき、すべての寄付が重視されなければなりません。私が、2013-14 年度のRIのテーマを「ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を」としたのは、そのためです。

クラブがいかに多くを達成できるか、すなわち、何人のロータリアンの意欲をかきたて、その結果、ロータリアンが何人の人生を変えられるかは、皆さまの熱意と献身、そして新しい考え方への寛容さにかかっています。より明るいロータリーの未来のために、共に邁進いたしましょう。

(「Rotary Leader」July 2013 より)

「Rotary Leader」は、「[会員アクセス](#)」を通じ、RI に正確な E メールアドレスを登録した現クラブ会長と現地区ガバナーに自動的に送信されます。ロータリアンなら誰でも、随時、[ニュースレターを受信しよう](#) より申し込むことができます。

資料の紹介

【ロータリー財団 参照ガイド】

ロータリー財団 7 月 2 日のセミナーでも紹介されました。ポリオ・プラス、補助金、学友、資金、寄付者認証などロータリー財団に関する情報が簡潔にまとめられた[ロータリー財団 参照ガイド](#)を是非ご利用下さい。(無料)

【My Rotary Moment -心に残るロータリーの体験-】

ロータリーのシニアリーダーが語る個人的なロータリー・モーメントのエッセー集です。
(1 冊 10 ドル)



「それはロータリーの旅の始まりのストーリーかもしれません。初めての例会、自分を推薦してくれた人、ロータリーの襟ピンを初めて身につけた瞬間……。しかし、私たちの多くにとって、もう一つの重要なロータリー・モーメントがあります。それは、単なるロータリー・クラブ会員から真のロータリアンになったときです。」

— 2012-13 年度 RI 会長 田中作次 —

問合せ先: 資料室 Tel:03-5439-5802 Fax:03-5439-0405

ロータリー財団の賞

↓ 推薦書式はこちらからダウンロードできます	締切り
ロータリー財団功労表彰状	2014 年 6 月 30 日
ロータリー財団特別功労賞	2013 年 11 月 15 日
ポリオのない世界のための奉仕賞	2013 年 11 月 1 日
ロータリー財団学友人道世界奉仕賞	2013 年 10 月 1 日
ロータリー財団最優秀学友会賞	2013 年 10 月 1 日

寄付と認証

【地区ポール・ハリス・ソサエティ・コーディネーター】

地区ガバナーは会員アクセスの[各種フォーム/書式]→[地区の任命]→[地区の委員長を追加する]から地区ポール・ハリス・ソサエティ・コーディネーターを登録するか、data@rotary.orgに報告してください。地区ポール・ハリス・ソサエティ・コーディネーターには USB で Tool Kit と襟ピンが送られます。Tool Kit には次の資料が含まれています。

- ・ポール・ハリス・ソサエティの [日本語](#) と [英語](#) のパンフレット(099)
- ・PHS プレゼンターターの挨拶見本
- ・PHS パワーポイントプレゼンテーション
- ・PHS 推進用配布資料
- ・PHS 地区リーダーのための手引き
- ・PHS 認証状テンプレート

【ファーストクラス】

世界では 38 地区が、日本では第 2760 地区のクラブ会長が全員寄付をしてファーストクラスになりました。またゾーンでは日本の第 1 ゾーンと第 2 ゾーンの財団委員長が全員寄付をしてファーストクラスになりました。

世界	寄付者数	参加率	寄付総額	平均寄付額
2013-14 ガバナー	520	100%	\$890,198.13	\$1,711.92
2013-14 地区財団委員長	398	73.80%	\$840,158.00	\$2,110.95
2013-14 クラブ会長	12,020	35.10%	\$3,327,467.10	\$276.83
寄付総額	12,938	-	\$5,057,823.23	\$390.93

【領収証発送のお知らせ】

1 月から 6 月までにご寄付をいただいた方の個人の確定申告用領収書は 7 月下旬ごろにクラブ宛にまとめて送付されます。届きましたら、内容をご確認いただき 2 月の確定申告まで大切に保管して下さい。

【年次基金寄付 0 クラブ】

2012-13 年度の日本の年次基金寄付 0 クラブは 57(暫定)でした。例年 100 クラブを超えていましたので半減しています。また第 2 ゾーンは年次基金寄付 0 クラブがなくなりました。皆様の大きなご支援と協力に感謝いたします。すべてのクラブがロータリー財団を支える大切な年次基金への寄付をしていただけますよう、今年度も引き続きご協力お願いいたします。

2012-13 年度 年次基金寄付 0 クラブ

第 1 ゾーン		第 2 ゾーン		第 3 ゾーン	
地区	クラブ	地区	クラブ	地区	クラブ
2500	10	2580	0	2640	6
2510	1	2590	0	2650	0
2520	19	2600	0	2660	0
2530	3	2610	0	2670	0
2540	5	2620	0	2680	0
2550	0	2630	0	2690	0
2560	1	2750	0	2700	1
2570	0	2760	0	2710	0
2770	0	2780	0	2720	4
2790	7			2730	0
2800	0			2740	0
2820	0				
2830	0				
2840	0				
計	46	計	0	計	11
日本合計		57			

【Rレレート】

7月 \$1=¥99 8月 \$1=¥100

*レートは実際に入金された時のレートが適用されますので月末時には特にご注意下さい。

[寄付送金明細書\(ロータリアン/ロータリー・クラブ用\)](#)[送金明細書記入方法・寄付の種類と認証について](#)

寄付振込先：三井住友銀行 赤羽支店(226) 普通預金 3978101 名義：公益財団法人ロータリー日本財団

送金明細書送付先：kifu@rotary.org[オンラインでのご寄付はこちらから](#)

【寄付と認証に関するリソース】

[会員アクセス\(MAP\)](#)[月次寄付報告\(MCR\)を活用する](#)[クラブ寄付認証概要\(CRS\)を活用する](#)[EREY報告書を活用する](#)[認証ポイントについて](#)[認証ポイント使用申請書](#)問合せ先：長渕 takahisa.nagabuchi@rotary.org

ポリオ・プラス

【ポリオ症例数】 2013年7月24日現在のポリオ症例数です。



	2013年1月1日～7月24日	2012年
アフガニスタン	3	37
パキスタン	21	58
ナイジェリア	35	122
ソマリア	72	6
ケニア	9	
世界合計	140	223

2013年6月19日現在のポリオ症例数です。現在、ポリオ常在国はアフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアの3カ国で、最新の症例数は「[世界ポリオ撲滅推進計画](#)」のウェブサイトから確認できます。

【2012-13年度 ポリオ・プラスへのDDF寄贈額】

2013年6月30日現在

地区	寄贈額	地区	寄贈額	地区	寄贈額
2500	10,000.00	2590	100,000.00	2710	60,000.00
2510	20,000.00	2600	49,500.00	2740	10,000.00
2520	5,000.00	2610	16,223.98	2750	10,000.00
2530	24,391.80	2620	220,000.00	2760	20,000.00
2550	20,000.00	2650	200,000.00	2780	66,000.00
2560	30,000.00	2660	40,000.00	2800	30,000.00
2570	100,000.00	2680	15,000.00	2830	5,000.00
2580	85,000.00	2690	50,000.00	合計	1,186,115.78

※7月号に掲載いたしました各地区からのポリオへのDDF寄贈額の合計が間違っておりました。お詫びして訂正いたします。

ロータリー財団の補助金制度（未来の夢）

【地区の参加資格認定の状況】

<世界の補助金申請状況>

7月12日現在

申請	地区補助金	グローバル補助金	パッケージ・グラント
最初のステップ	-	2745	433
申請書作成中	327	710	91
提出済	51	67	20
承認済	71	46	0

<日本の地区補助金状況>

7月23日現在

2013-14 年度 申請	地区数	2012-13 年度 報告	地区数
未開始	1	作成中	10
作成中	4	中間報告提出	2
提出済	2	最終報告提出	13
承認済(支払済)	27 (9)	Closed	8

【授与と受諾の条件の変更(2013年6月)】

「[地区補助金とグローバル補助金 授与と受諾の条件](#)」に以下の変更が加えられました。

- 補助金が承認された後にプロジェクト計画に変更を加える場合は、その変更について事前にロータリー財団の承認を得なければならない(セクション II)
- 既存の建造物の増築に、補助金を使用することはできない(セクション III)
- 主に研究・調査またはデータ収集から成る人道的プロジェクトのためのグローバル補助金は認められない(セクション III)
- 医療従事者が補助金活動の一環として医療サービスを提供する場合、補償限度額が最低 500,000 米ドルの職業賠償責任保険(別称、過失脱漏保険または E&O 保険)に加入するよう期待される(セクション V)
- 研修を提供する場合(研修を受ける側ではない場合)、ロータリアンとその家族も職業研修チームに参加できる(セクション V)
- 奨学生が受入地区内に居住しなければならない、という要件は**削除**(セクション V)
- グローバル補助金の提唱者が、予算と実際の経費との差異を最終報告書で提出しなければならない、という要件は**削除**(セクション IX)

【新制度導入に向けての主なリソース】

[ロータリーの補助金のページ](#)

[2013年からの補助金に向けての準備\(地区用\)](#)

[2013年からの補助金に向けての準備\(クラブ用\)](#)

[未来の夢ニュースレター定期受信申込み](#)

[「ロータリーの新しい補助金モデル」\(パワーポイント\)](#)

[地区の覚書\(MOU\)](#)

[クラブの覚書\(MOU\)](#)

[授与と受諾の条件\(2013年7月～\)](#)

更新!

[重点分野の目的と目標](#)

[補助金管理の手引き](#)

[補助金管理セミナーの指導者用手引き](#)

[GLOBAL OUTLOOK \(11 月版\)](#)

[未来の夢試験段階における成功例](#)

[地区補助金による奨学金のベストプラクティス](#)

[奨学金制度の比較](#)

[モニタリングと評価のツールキット](#)

[地区ロータリー財団セミナーの手引き](#)

[地区ロータリー財団委員会要覧](#)

<ビデオ(日本語版)>

[持続可能とは？](#)

[職業研修チーム\(VTT\)](#)

[未来の夢: 進化する財団](#)

問い合わせ先: ゾーン 1 伊関 yoshinori.iseki@rotary.org

ゾーン 2 山本 ritsuko.yamamoto@rotary.org

ゾーン 3 清水 yuki.shimizu@rotary.org



補助金レポート

グローバル補助金に対するの所感 —その2— 「申請時注意事項」

2013～14年度第2590地区
R財団補助金副委員長 吉田 裕一郎

前回は主に、申請前の準備についてお伝えしましたが、皆様がお知りになりたいのは実際の申請書に何を書けばいいかではないでしょうか。奨学金プロジェクトは、援助国（日本）、実施国（海外の留学先）ですが、両国で確認しながら互いに承認する必要がある為、プロジェクト参加国すべての言語で申請書を書く必要があります。

下記は当地区が申請した奨学金プロジェクトの「グローバル補助金活動の目的」の内容です。

「奨学生候補者は現在、〇〇病院にて脳神経外科学教室の医局長を務めています。脳卒中・脳梗塞患者は日本国内だけでも100万人を超えている現状があり、奨学生の方の今後の活躍により、地元の医療従事者の能力を向上させ、ロータリーの公共イメージUPを目指すことを目的としています。

(Translation in English) The candidate currently holds the position of director of Neurosurgery at 〇〇 Hospital. Stroke and cerebral infarction patients in Japan exceeds 1,000,000, and the candidate can contribute to reducing this current medical trend. The candidate not only train the local medical professionals but also improve Rotary reputation for social causes. 」

最後になりますが、「授与と受託の条件」の補助金を支給できない項目で内容がわかりにくかったポイントをまとめました。ご参考にいただければ幸いです。

認められない用途	理由や補足説明
RI プログラム（インターアクト・ローターアクト・青少年交換・RYLA）	費用が地区予算である為。他プログラムに補助金使用は不可。
地域社会に対する継続的または過度の支援	補助金を継続的に支援しなければならないプロジェクトは不可。 補助金終了後もプロジェクトが持続して独自に維持できる事。
恒久的信託、利子の発生する長期口座の開設	補助金は運用してはいけない。 自己資金をメンテナンス費用捻出など持続性のために運用するのは OK。
土地や建物の購入。人が居住、仕事、営利目的の活動に従事するための建造物	転売、商売につながる補助金使用は不可
募金活動	募金活動が付随しても良いが、募金活動に補助金の使用は不可
人道的活動または教育的活動に直接関連していない広報活動	プロジェクトの参加者募集のために補助金使用OK。 成果の広報やロータリーの広報を目的としての補助金使用は不可
500ドルを超えるプロジェクトの標識	認められる標識の例：垂れ幕、車いすにつけるプレートなど
他団体の運営費、管理費、間接プログラム経費	例えば、コピー機贈呈はOK。コピー機リース費用、人件費は不可
受益者や協力団体への使途無指定の現金寄付	現地・他の協力団体の方が安く買うことができる場合もあり、購入品を指定して渡すのは OK。購入後業者の領収書を保管
個人の旅行経費のみを含むグローバル補助金の人道的プロジェクト	人道的プロジェクトの実施に不可欠な専門家の旅行の場合は、旅費以外にプロジェクトの実際の経費が必要。 職業研修チーム-VTT（GSEに近い新しい制度）の場合は旅費のみでもOK。
18 歳未満の青少年の海外渡航費（親または保護者同伴の場合を除く）	奨学生なども不可。教師の同伴は保護者とはみなされない。 例えば、18歳未満者で手術・治療を受けるための海外渡航費は OK。

ロータリー財団地域セミナー(Zone1. 2. 3)

7月2日(火)、東京で「ロータリー財団地域セミナー」が開催され、全国から約300名が参加しました。今回のセミナーでは、規定審議会や広島平和フォーラムの報告、ポリオの現状、新しく発行されることになったロータリービジネスカードの概要、また、国際基督教大学で学んでいるロータリー平和フェローが作成したビデオの上映など多岐にわたるものとなりました。

小沢管理委員からはアーチ・クランフ・ソサエティ(AKS)の紹介があり、このセミナーから日本初の女性メンバーとして第2750地区舟木いさ子ガバナーが加わることになりました。今年度は第2590地区パスト・ガバナーである金杉誠、ロータリー・コーディネーターも新たに会員となり、日本のAKSメンバーは計22名(世界は約420名)となります。



さらに、第2570地区推薦の第8期ロータリー平和フェローで、パレスチナ紛争地域において活動している金子由佳さんの発表に多くのロータリアンが感銘を受けました。金子さんは、ロータリー平和センタープログラムについて「様々な国、立場で国際協力に従事していた人達がロータリー平和フェローの名のもとに集まり、勉強や活動を通じて交流することで、卒業後の実践的なネットワークの構築につながります。個々のフェロー達が、ネットワークで結ばれることにより、平和構築関連事業における適材適所のアプローチ、包括的視点に基づくアプローチが可能となります。」と述べ、このプログラムへの支援について深い感謝の言葉を伝えました。

金子さんの日本国際ボランティアセンター(JVC)での活動は [こちら](#) からご覧になれます。

アーチ C.クランフ・ソサエティとは・・・

250,000米ドル以上の寄付を行った寄付者は、アーチ C. クランフ・ソサエティのメンバーとなります。エバンストンのRI世界本部のアーチ C.クランフ・ギャラリーに肖像写真が飾られ、タッチスクリーン案内板に略歴とビデオクリップが紹介されます。また、このタッチスクリーン案内板は、ロータリーの国際イベントでも展示されます。寄付者には、特別な襟ピンと認証状が授与され、ソサエティメンバーのための特別行事に招待されます。また、新メンバーは世界本部で行われる特別な入会式に招待されます。

管理委員会サークル: 250,000～499,999.99 米ドル
 管理委員長サークル: 500,000～999,999.99 米ドル
 財団サークル: 1,000,000 米ドル以上



Japan Day (2013年4月19日)

財団地域セミナーでの質疑応答（新補助金制度）

財団地域セミナーでお答えできなかった質問です。特定のプロジェクトへのご質問は個別に回答しております。

グローバル補助金奨学生を派遣します。ホスト地区が資格認定を取得しているかわかりますか。

- A. はい。今年度は既に 90%以上の地区が資格認定を得ています。日本事務局でも確認できます。
- Q. 一人あたりの寄付額は世界6位(2011-12年度)と聞きました。これは、ロータリアン一人あたりの年次基金のことでしょうか？
- A. 寄付総額ではアメリカについて 2 位ですが、一人あたりの寄付総額では日本は 6 位でした。2011-12 年度の国別の一人あたりの寄付総額は、1 位 香港(575ドル)、2 位 台湾(312ドル)、3 位 ナイジェリア(303ドル)、4 位 カナダ(296ドル)、5 位 アメリカ(212ドル)、6 位 日本(203ドル)、7 位 オーストラリア(188ドル)、9 位 韓国(186ドル)、10 位 マレーシア(179ドル)。
- Q. 奨学金は外部(地域社会)に向けての公募になります。「ロータリー奨学金」とした場合、地域の人は奉仕団体から提供されると考え、「ロータリー財団奨学金」とした場合、奉仕団体というよりは寄付団体からの提供と捉えるようです。「ロータリー平和フェローシップ」はロータリーの冠がついていますが、未来の夢における奨学金の名称についての見解をお願いします。
- A. グローバル補助金の奨学生は「ロータリー奨学生」と呼ぶことが管理委員会で決まりました。地区補助金の奨学生の呼称は各地区で決めることになりましたが、地区の奨学生ということが明確になるよう、「ロータリー第1234地区奨学生」という呼称を推奨しています。
- Q. 補助金を受領する地区や各クラブの口座名の推奨を教えてください。
- A. 補助金口座だと明確にわかるように、例えば、「第1234地区 DG123456 会計 国際太郎」「第1234地区地区補助金 財団委員長 国際太郎」「第1234地区 GG123456 会計 国際太郎」「〇〇ロータリークラブ GG123456 会長 国際太郎」とします。日本から振込む関係で、申請書に口座名を入力する際は、日本語とローマ字併記をお願い致します。(80文字以内)
- (例) Dai1234chiku DG123456 Kaikai Kokusai Taro
第1234地区 DG123456 会計国際太郎
- Q. 2013-14年度地区補助金の状況を教えてください。
- A. 7月23日現在、日本34地区のうち27地区が承認されており、9地区は既に資金を受領しています。この27地区の受領金額の平均は約10万ドルで、個別プロジェクト数は多い地区では70件以上、少ない地区は10件以下となっています。

内容は、奨学金を含め教育関係や東日本震災、環境汚染への取り組み、高齢者への支援が多くみられます。海外でのプロジェクトを計画している地区も多いです。一番多いのがやはり奨学金で金額は本当に様々です。1万ドルのところもあれば、2万7千ドル(国際親善奨学金と同レベル)の地区もあります。

奨学金以外では、フィリピン、タイなどアジアでの水や学校支援(教材寄贈など)プロジェクトがありました。金額は2、3千ドルの場合が多いようです。

- Q. 寄付金の貢献、使途をもっと具体的に明示し、多くの人が賛同して寄付が出来るようにするための施策は？
- A. 新補助金制度では地区で推進した資金が極めて明瞭にDDFとして、またグローバル補助金に組み合わされる国際財団資金(WF)となり、自分たちが計画したプロジェクトに使われます。
- 更に、
- (a) 6つの重点分野に特定して寄付ができます。
 - (b) プロジェクトはロータリーショーケースをはじめ、様々なメディアによって確認ができます。
 - (c) 地区は毎年 DDF の使途を会員に公開しなければなりません。

グローバル補助金申請のコツ

RRFC 江崎柳節

グローバル補助金を地区とクラブがいかに効果的に活用するか。海外と連携してプロジェクトを展開するのか。これにははっきりと謳われた原則があります。

- (a) 実施国の地域社会に適合した重点分野の目標に適っているニーズ
- (b) 持続可能なプロジェクトとして実施国側に利益をもたらし続けること
- (c) 進捗を計る方法とプロジェクトの成果を評価するためのスケジュールが事前に見込まれていること
- (d) 双方の提唱者がそれぞれ3名からなるプロジェクト委員会を任命すること
- (e) パートナー、受益者側の知識、研修、インセンティブを確立する方策をたてる

以上が補助金申請の必須条件です。これについてリスボン国際大会で行われたセッション「グローバル補助金申請の基本」のテキストが参考になります。ご希望の方は、伊関(yoshinori.iseki@rotary.org)までお問い合わせ下さい。

2013-14年度 ゾーン・チーム 及び 恒久基金/大口寄付アドバイザー

2013-14 年度ゾーン・チームは下記の通りです。

Zone	役職	氏名	地区	担当地区	Email
Zone 1	RRFC	岩渕 均	2770	2570, 2770	seizanso@viola.ocn.ne.jp
	ARRFC	足立 功一	2500	2500, 2510, 2830	k.a.doc@sage.ocn.ne.jp
	ARRFC	羽石 光臣	2550	2520, 2540, 2550	yunan@rolan-u.co.jp
	ARRFC	北村 仁	2820	2530, 2790, 2820	khitoshi@mve.biglobe.ne.jp
	ARRFC	横山 公一	2840	2560, 2800, 2840	yokoyama_koichi@dsnumata.co.jp
	EPNC	白鳥 政孝	2790	Zone 1	siratori@io.ocn.ne.jp
	E/MGA	田中 徳尚	2770	Zone 1	tokunao.tanaka@gmail.com
Zone 2	RRFC	江崎 柳節	2760	Zone 2	esakiryu@po.sphere.ne.jp
	ARRFC	坏 昭二	2750	2610, 2590, 2750	shojiak2@tci-j.co.jp
	ARRFC	田嶋 好博	2760	2600, 2760, 2630	tajimayoshihiro@nifty.com
	ARRFC	後藤 定毅	2780	2620, 2780, 2580	fujikogyoka@cameo.plala.or.jp
	EPNC	藤林 豊明	2590	Zone 2	fujibayashi2590@yahoo.co.jp
	E/MGA	竹腰 兼寿	2630	Zone 2	y_yamashita@sansyou.co.jp
Zone 3	RRFC	松本 茂太郎	2710	Zone 3	s-matsumoto@fukuyama-gas.co.jp
	ARRFC	河本 英典	2650	2640, 2650, 2660, 2680	gov2013-14@rid2650.gr.jp
	ARRFC	諏訪 昭登	2710	2670, 2690, 2710	usuwa-as@ms5.megaegg.ne.jp
	ARRFC	木下 光一	2720	2700, 2720, 2730, 2740	bigbangkino@gmail.com
	EPNC	延原 正	2690	Zone 3	tnobuhara@lime.ocn.ne.jp
	E/MGA	鳥居 滋	2690	Zone 3	torii@icc-ts.com
	財団管理委員	小沢 一彦	2780	—	ozawa07-09rid@rid2780.gr.jp

- * RRFC (Regional Rotary Foundation Coordinator) : ローターリー財団地域コーディネーター
- * ARRFC (Assistant Regional Rotary Foundation Coordinator) : ローターリー財団地域コーディネーター補佐
- * EPNC (End Polio Now Coordinator) : ポリオ撲滅コーディネーター
- * E/MGA (Endowment/Major Gift Advisers) : 恒久基金／大口寄付アドバイザー

ロータリー財団のゾーン・チームは、地区に寄付増進や補助金推進の支援をします。地区大会などで財団に関する講演の依頼や寄付、補助金について相談することができます。また、担当地区には情報提供をお願いすることがあるかもしれませんのでご協力をお願いします。

E/MGA は、ロータリー財団による大口寄付を推進するため、今年度から新たに設置された役職です。

ロータリーカード

【ロータリーカードにビジネスカードが誕生！！】

～ご好評につき入会キャンペーン 8 月末まで期間延長決定～

ロータリーカードに「ビジネスカード」が誕生しました。これにより「ゴールド」と「スタンダード」を加えた合計 3 種類のロータリーカードから目的に応じたご利用方法をお選び頂けます。法人代表者向けのビジネスカードは最大 20 枚までの発行が可能となり、ご利用可能額も発行カード毎に設定できます。ご利用金額の 0.5%と年会費 3,150 円(税込)のうち 1,500 円が自動的にロータリー財団に寄付されます。ビジネスカードを利用して会社の経費を決済するたびにロータリー財団へも貢献することができます。尚、現在実施中の「ビジネスカード入会キャンペーン」はご好評につき、8 月末まで延長されることとなりました。新規入会者 1 名(メンバー会員含む)につき、1,000 円が地区の年次基金となります。この機会に是非「ビジネスカード」をお申込みください。

特徴1 ICチップの搭載	・優れたセキュリティ機能 ・暗証番号を入力することでスムーズかつ安全にお買物ができます	特徴2 個々の利用明細書が一目瞭然	・カードごとの利用明細が一目で確認できる ・事業全体の経費はもちろん、個人単位の経費がチェックできる
特徴3 カード利用者ごとにカード利用額を設定	・1法人あたり10万円～1,000万円までご利用できる ・最大20枚発行でき、1枚ごとにカード利用枠の設定が可能	特徴4 持って損なし ETCカード	・ETCカード利用分もまとめてカード請求となるので事務効率UP

付帯サービス：●海外旅行傷害保険 ●国内旅行傷害保険 ●紛失盗難保障 等

<お申込み・お問い合わせ>

株式会社オリエントコーポレーション

オリコカードセンター(受付時間 09:30～17:30/年中無休)

札幌 011-261-6002 東京 049-271-3330 大阪 06-6821-3860 福岡 092-722-5477

仙台 022-215-2655 名古屋 052-735-3525 広島 082-225-5360

今後の予定

8 月		11 月	
9 月	GETS(ガバナーエレクト・研修セミナー)(3-4 日) DTLS(地区研修リーダー・セミナー)(5 日)	12 月	ロータリー財団地域セミナー 1-3 ゾーン(1 日) メジャードナー午餐会(2 日)
10 月		1 月	

※今後のウェビナーや過去のウェビナーの録音は、[こちら](#)をご覧ください。

国際ロータリー日本事務局 財団室
〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル24階
Tel. 03-5439-5805 Fax. 03-5439-0405

ロータリー財団 2012-13年度6月末 地区別寄付報告 (単位:米ドル)

地区	会員数	地区目標	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオ・プラス	その他の基金	恒久基金	合計寄付額	年次基金 同時期 前年度比	ポリオ・プラスと その他の基金 同時期 前年度比	恒久基金 同時期 前年度比	合計 同時期前年度比
2500	2,173	185,040	89.99	195,548.69	5,855.79	23,850.00	12,869.57	238,124.05	97.32%	102.23%	74.74%	96.32%
2510	2,559	259,508	115.85	296,455.65	8,205.01	49,201.05	6,000.00	359,861.71	97.20%	127.13%	150.00%	101.61%
2520	2,161	144,746	86.59	187,128.77	17,543.00	3,140.00	6,473.36	214,285.13	108.52%	27.06%	70.41%	83.03%
2530	2,225	96,540	124.58	277,197.23	2,283.85	13,150.00	24,296.54	316,927.62	127.86%	19.88%	42.71%	90.21%
2540	986	90,730	86.64	85,429.52	9,095.15	0.00	0.00	94,524.67	85.37%	36.33%		75.56%
2550	1,667	182,930	134.16	223,642.52	9,409.13	8,000.00	16,580.96	257,632.61	95.41%	81.43%	91.85%	94.08%
2560	1,989	210,679	140.28	279,009.49	16,436.12	1,000.00	3,000.00	299,445.61	101.49%	118.86%	219.64%	102.92%
2570	1,721	204,237	134.17	230,900.20	35,266.14	11,900.00	50,937.07	329,003.41	97.14%	65.15%	122.23%	93.53%
2580	3,020	313,655	115.38	348,459.85	26,218.42	0.00	42,407.91	417,086.18	103.45%	36.78%	156.40%	95.83%
2590	2,188	272,900	167.57	366,649.08	66,125.70	25,368.85	132,331.84	590,475.47	93.93%	47.71%	103.64%	83.19%
2600	2,014	213,215	135.65	273,193.90	12,308.79	0.00	8,303.19	293,805.88	113.37%	16.41%	195.37%	91.75%
2610	2,601	264,565	107.75	280,245.37	8,497.34	3,000.00	4,000.00	295,742.71	98.66%	26.18%	31.75%	86.84%
2620	3,014	290,236	120.06	361,866.63	11,884.79	5,068.00	65,000.00	443,819.42	115.71%	14.68%	135.06%	93.16%
2630	3,111	301,607	104.08	323,804.87	13,680.47	10,500.00	130,558.21	478,543.55	104.80%	74.96%	338.65%	126.00%
2640	2,042	323,520	135.84	277,376.70	20,555.37	2,500.00	43,544.57	343,976.64	98.45%	30.79%	129.49%	88.14%
2650	4,499	470,528	195.42	879,194.51	23,858.79	2,000.00	383,001.04	1,288,054.34	103.53%	22.99%	218.33%	113.27%
2660	3,616	503,300	189.13	683,896.19	84,302.50	76,321.00	152,706.85	997,226.54	106.96%	65.78%	143.03%	100.70%
2670	2,922	304,230	128.38	375,117.76	40,804.10	3,000.00	4,000.00	422,921.86	113.41%	43.28%	39.81%	95.68%
2680	2,897	299,166	156.20	452,500.44	67,407.25	30,345.15	14,100.00	564,352.84	126.58%	17.78%	216.92%	61.77%
2690	3,057	429,500	163.26	499,097.13	22,721.64	0.00	30,250.00	552,068.77	97.84%	4.53%	48.02%	51.39%
2700	3,085	292,046	91.53	282,373.70	52,827.06	10,363.64	7,112.24	352,676.64	105.93%	50.57%	711.22%	89.85%
2710	3,197	391,810	125.84	402,318.47	33,338.10	6,800.00	127,170.00	569,626.57	99.16%	30.64%	42.50%	68.14%
2720	2,379	189,751	96.31	229,112.93	27,767.20	14,494.00	34,975.00	306,349.13	101.95%	70.27%	1633.56%	106.73%
2730	2,280	245,557	118.17	269,422.31	17,291.76	0.00	22,375.00	309,089.07	103.98%	32.68%	78.54%	90.77%
2740	2,160	178,992	89.77	193,911.02	24,774.85	0.00	10,074.03	228,759.90	105.87%	51.26%	100.74%	94.73%
2750	4,491	445,794	164.14	737,163.36	105,937.28	21,000.00	447,702.57	1,311,803.21	131.45%	91.27%	362.12%	159.29%
2760	4,792	511,175	158.32	758,665.68	54,986.55	0.00	152,848.08	966,500.31	113.98%	17.95%	271.56%	93.99%
2770	2,441	486,200	219.66	536,185.38	110,949.00	11,000.00	261,700.00	919,834.38	109.54%	64.24%	88.08%	94.20%
2780	2,182	371,280	195.14	425,789.40	23,328.32	5,152.17	99,286.22	553,556.11	104.02%	3.68%	80.61%	42.38%
2790	2,678	187,158	118.02	316,058.17	27,108.11	10,500.00	57,250.01	410,916.29	89.60%	46.10%	143.12%	86.63%
2800	1,604	181,550	109.77	176,063.42	3,871.00	5,000.00	8,550.00	193,484.42	111.09%	85.41%	80.72%	107.81%
2820	1,978	238,390	144.69	286,197.60	53,150.58	19,036.00	62,820.00	421,204.18	105.21%	43.50%	92.27%	83.23%
2830	1,076	112,585	126.71	136,342.88	5,186.53	0.00	40,000.00	181,529.41	104.24%	9.07%	432.43%	92.04%
2840	1,909	180,820	139.90	267,073.14	39,503.22	4,000.00	35,827.64	346,404.00	99.39%	67.11%	521.35%	101.76%
日本	86,714	9,373,940	137.39	11,913,391.96	1,082,478.91	375,689.86	2,498,051.90	15,869,612.63	106.06%	31.15%	133.02%	89.20%
世界	1,198,327.00	59,798,331.00	96.49	115,623,327.22	28,900,849.48	15,733,738.99	21,039,367.91	181,297,283.60	104.48%	83.52%	132.12%	100.70%
日本の割合	7.24%	15.68%		10.30%	3.75%	2.39%	11.87%	8.75%				